

令和6年度(2024年)社会福祉法人天恵園 事業計画

『笑顔をお届けよう』～サステナブルな共生社会めざして

社会福祉法人天恵園では『笑顔をお届けよう』を理念に、どんなに重い障がいをお持ちの方でも笑顔で安心して暮らせる社会の実現のため、法人を運営しています。

2023度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、感染防止対策による施設の閉所やご利用者の自粛、職員の補充等の事業活動への影響も減少してまいりました。結果として2023年度収入予算242,700千円は達成できる見込みとなっています。

2024年度は職員の処遇改善に向けた取り組みにより人材の確保を強化するとともに、研修の充実を図り資格取得の奨励や業務マニュアルの整備により人材の育成に努め、職員全体のレベルUPを図ることを重点に法人を運営してまいります。

今年度は法人設立から10期目を迎える記念すべき年となります。記念事業として、現在賃貸で運営している法人全体の事業を、新たに土地・建物を取得し一か所で事業ができるよう集約する計画の準備年と致します。

【事業収支予算】

(単位:千円)

	費目	居宅介護合	kidsプ子とまと	kids花音	みつばち保育園	事業区分合計
事業活動による収支	介護保険事業	1,200				1,200
	保育事業				16,500	16,500
	障害福祉サービス等	154,100	44,500	30,000		228,600
	そのほか	1,700				1,700
	事業活動収入計	157,000	44,500	30,000	16,500	248,000
	人件費	104,000	28,800	24,400	13,900	171,100
	事業費	3,050	1,700	1,110	750	6,610
	事務費	19,100	5,800	6,090	4,150	35,140
	支払利息	50				50
	事業活動支出計	126,200	36,300	31,600	18,800	212,900
(1)事業活動増減	30,800	8,200	▲ 1,600	▲ 2,300	35,100	
施設整備等収支	固定資産売却収入	0				0
	固定資産取得支出	5,000				5,000
	車両運搬具取得支出	3,000				3,000
	その他	2,000				2,000
	(2)施設整備収支	▲ 5,000				▲ 5,000
その他活動収支	拠点区分間繰入金収入			1,600	2,300	3,900
	長期運営資金借入金元金償還	20,884				20,884
	拠点区分間繰入金支出	3,900				3,900
	その他活動による支出	270				270
	その他活動による支出計	25,054	0	0	0	25,054
	(3)その他活動収支	▲ 25,054		1,600	2,300	▲ 21,154
(4)予備費支出	3,000				3,000	
(5)当期資金収支差額合計 (1)+(2)+(3)-(4)	▲ 2,254	8,200	0	0	5,946	

【重点施策】

ご利用者の満足度のUPおよび事業予算達成に向けて、人事の交流・連携を強化し、個々の職員のスキルUPに向けた取り組みを強化します。また制度改定・報酬改定に対応できる体制の構築に努めます。

1 人材確保

居宅介護職員の高齢化対策、若手の採用に向けた取り組み、施設事業での専門職の採用を積極に行う。

事業所・施設	採用者数目標	
居宅介護合	正職員1名(介護福祉士)	非常勤10名(介護福祉士・初任者研修終了)
kidsプチとまと	正職員1名(保育士)	非常勤3名(保育士・児童指導員)
kids花音	正職員1名 (児童発達支援管理責任者もしくは保育士)	非常勤4名 (看護師・保育士・児童指導員・ドライバー)
みつばち保育園	-	非常勤2名(保育士・調理士)

2 人材育成

職員の資格取得を奨励し、実務能力UPおよび周辺知識の習得を目指した研修の充実を図ります。また業務マニュアルの改定を行い、OJTにおいてさらに均一化されたサービスの充実に努めていきたいと存じます。

3 研修

人材育成での研修とは別途、事業上必須な虐待・身体拘束の防止研修およびBCP関連(災害対策・感染症)の研修ならびに訓練をスケジュール化して実施します。

【本部移転】

現在候補地に挙がっている場所での法人の事業が可能かの行政への打診を行っています。

1 施設内イメージ

- 既存事業の他、相談支援業務を新たに開設
- 利用者保護者が利用可能なキッチンを配備したコミュニティカフェ開設
- 重症児用の浴室設置、ストレッチャーを使用した機械浴の実施
- 児童が遊べる、園庭(中庭)を配置
- コミュニティカフェに隣接して広い多目的室を設置、地域の方を含めた交流の場として活用

災害時における障害児の避難スペースに活用、自家発電装置・雨水槽(トイレ利用)・キッチン・浴室・備蓄倉庫配備

2 スケジュール(予定および期限)

2024年6月	地主交渉(停止条件付契約打診)・基本設計・地域住民説明会・行政手続き(補助金相談含む)
2024年7月	社会福祉施設整備等補助金協議書提出
2024年12月	越谷市の審査結果通知
2025年7月	社会福祉施設整備等補助金内示
2025年9月～	入札～工事着工～各種検査～建物竣工(2026年2月)～市の検査～建物引き渡し
2026年4月	新施設にて事業開始